



中学生が総合プロデュースするご当地カプセルトイ「白浜がちゃ」の制作スタート 産学官が連携した地域コミュニティ「白浜コネクトプロジェクト」に参加します

～産学官が連携した地域コミュニティを形成し、サステナブルなまちづくりを～



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、持続可能なまちづくりを目的として発足した地域コミュニティ「白浜コネクトプロジェクト」に参加し、白浜町立白浜中学校2年生がプロデュースする「白浜がちゃ」の制作サポートを行います。白浜コネクトプロジェクトはOS株式会社（本社：大阪市北区 取締役社長：高橋秀一郎 様）の呼びかけにより多数の企業、団体が参画を表明しており、和歌山県西牟婁郡白浜町を起点に、産学官が連携した地域コミュニティとして、「次世代へつなぐ、未来に向けたまちづくり」を理念に、「教育」×「まちづくり」を中心とした様々な取り組みを積極的に展開し、サステナブルなまちづくりの実現に貢献していきます。

■ご当地カプセルトイ「白浜がちゃ」企画が制作スタート

2024年4月18日（木）カプセルトイ「白浜がちゃ」の制作がスタートしました。「白浜がちゃ」は、白浜町立白浜中学校2年生の1学期の総合学習授業において「白浜がちゃ」全6種類の商品を生徒が総合プロデュースを行う企画です。白浜町の魅力、自然環境に配慮された素材をテーマに、学生がアイデアを出し、考え、形にすることで、地元の魅力を全国に広げる活動を行います。パークスタッフは、授業に参加し生徒たちの取り組みをサポートいたします。

また、「白浜がちゃ」で得た収益の一部は、生徒が企画するまちづくりイベント等にて活用する予定です。産学官が連携し、幅広い年齢層に親しまれるカプセルトイ開発をきっかけに、白浜町の未来を担う生徒と「教育×まちづくり」を実践します。



スケジュール ※取材をご希望の報道関係者の皆様は事前にご連絡ください。

木曜日6限（午後2時30分～）全13回の授業で「白浜がちゃ」の完成を目指します。

8月頃より白浜町内に「白浜がちゃ」の設置、販売を予定しております。

4月18日・25日

5月 9日・16日・23日・30日

6月 6日・13日・20日・27日

7月 4日・11日・18日

※日程は都合により変更する場合がございます。



■白浜コネクトプロジェクト企画・運営（50音順）

株式会社アワーズ（アドベンチャーワールド）、OS株式会社、株式会社スマサポ、TETAU事業協同組合、株式会社南紀白浜エアポート、株式会社Relic

協力：白浜町立白浜中学校、和歌山県白浜町 ※2024年4月19日時点



アドベンチャーワールド



OS株式会社



TETAU



南紀白浜エアポート



白浜コネクトプロジェクト オフィシャルサイト

X : <https://twitter.com/scpj2024>

note : <https://note.com/scpj2024/>



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

